

学校だより

第30号 ひたちなか市立勝倉小学校
令和8年2月10日（火）発行
児童数 292名 実家庭227戸



寒い中にも春は近づいています

先日は久しぶりに雪が降り、一面銀世界になりました。週明けの9日には、生活科の学習で、1年生が雪遊びをしました。小さい雪だるまを作ったり、カップで型を抜いたりして楽しそうでした。寒さは厳しいですが、暦の上では春。日差しはあたたかく春が近づいていることを感じます。学校の梅の花もほのかによい香りを漂わせています。

さて、2月も半ばとなり、今年度の登校日は30日をきったところですが、インフルエンザ罹患者が一気に増加しております。感染予防に引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。



第4回学校運営協議会並びに学校関係者評価委員会

本日、第4回学校運営協議会並びに学校関係者評価委員会を開催し、授業参観および協議を行いました。今年度も、学校運営協議委員の皆様には、学校を外から俯瞰して見守り、適切に助言をいただきました。また、勝倉応援サポーターの皆さんは、学校にとってはなくてはならないものとなっています。最近では、高学年の糸鋸を使う図工や、ミシンを使う家庭科の学習でお手伝いいただいています。

今年度は、地域からお手伝いいただくだけでなく、子供たちが地域に役に立てることはないかと考え、大平ふれあいまつりで6年生の有志の児童が駄菓子屋を出店しました。地域みなさんに喜んでいただき、僅かではありますが、地域に貢献することができたことをうれしく思っています。

6年生から5年生にバトンタッチ

2月5日の昼休みに、今年度最後のたてわり班活動を行いました。いつもは6年生がリードしますが、最後の活動は5年生がリーダーとなって活躍し、皆が楽しめるよう工夫していました。なんでもバスケットなどの遊びを楽しんだ後は、代表児童が6年生に感謝の言葉を述べたり、6年生が下級生にあいさつしたりする姿が見られました。2月末には通学班会議を行い、通学班の班長も6年生から下学年に変わります。2月、3月は、6年生の存在が特別大きく感じる季節です。



第1回 ひたちなかふるさと検定大会

2月4日（水）に、ひたちなか市文化会館小ホールで、市内全小学校の代表が参加し、第1回ひたちなかふるさと検定大会が行われあした。勝倉小学校からは6年生の代表児童4名が参加しました。ひたちなか市に関する様々問題が出題され、早押し、選択、記述などの方法で回答しました。惜しくも上位入賞とはなりませんでした。チームワークよく頑張ることができました。

